

市町村が薦めるさくらの名所

そして樹木医からのアドバイスとさくらの樹勢回復事例



平成24年3月

千葉県さくらの会

市町村が薦めるさくらの名所と樹木医からのアドバイス

春の始まりである4月は、新しい年度の始まりとともに入学・就職の始まりであり、私たち日本人の心には原風景のように焼きついたさくらがあります。全国には数多くのさくらの名所があり、私たちの心を和ませています。そして、紹介のための書籍やインターネットの記事も多く書かれています。

千葉県さくらの会は昭和51年に結成され、県内各地でさくらの名所づくりを推進してきました。国際森林年の記念すべき年がちょうど創立35年の節目であり、会員である県内市町村からさくらの名所を推薦していただき、さくらを愛でいただくための冊子を作ることといたしました。幸い、国土緑化推進機構の実施する「緑と水の森林ファンド公募事業」の助成をいただくこととなり、冊子とすることができましたこと、深く感謝いたします。

昭和57年に当会が選定した千葉県さくらの名所20選は、多くがソメイヨシノであり、公園や観光地に植栽されたさくらでした。30年後の今回、市町村に推薦いただいた名所には様々なものが選ばれました。ソメイヨシノのすばらしさは変わりなく、市町村が造成してきたさくらの名所が増えております。一方、河津桜が早春を告げる品種として人気者に育ち、長寿の一本桜やしだれ桜が推薦されております。近くのさくら、そして訪れたいさくらが紹介ページに満載されていると感じております。

また、この冊子の特徴のひとつとして、さくらの名所について樹木医からアドバイスいただきました。樹木医は樹木についての専門資格で、平成2年に初めての樹木医が誕生してから20年が経過し、千葉県にも100名以上の樹木医が活躍しております。その専門家の目でさくらの健康をチェックしていただきました。辛口の意見が載っている場合もありますが、さくらを愛するが故とご容赦いただきたいと思っております。

県内各地には大小のさくらの植栽地があります。これからの課題は、どのように管理してさくらが樹勢を維持しながらきれいな花を咲かせていくか、そのためには地域でどのようにさくらの木を見守っていくかです。本冊子の中にも、四つの樹勢回復事例を載せました。今後、本会においても樹木医団体と協力しながら、積極的にさくらの名所を守って行きたいと考えております。

今後も末永く国花であるさくらを見守っていただきたいと願っております。

千葉県さくらの会

表紙: 染井吉野(そめいよしの)

石谷栄次 撮影

目 次

1	位置図（全県）	1
2	紹介ページの解説	2
3	市町村が薦めるさくらの名所	
	＜千葉地域＞	3
(1)	泉自然公園（千葉市若葉区野呂町）	
(2)	昭和の森（千葉市緑区土気町）	
(3)	花島公園 お花見広場（千葉市花見川区花島町）	
(4)	香澄公園（習志野市香澄）	
(5)	ハミングロード（習志野市内）	
(6)	北五井緑道（市原市岩野見付近）	
(7)	鶴舞公園（市原市鶴舞）	
(8)	村上緑地公園（八千代市村上）	
(9)	八千代総合運動公園（八千代市萱田町）	
	＜東葛飾地域＞	12
(10)	里見公園（市川市国府台）	
(11)	日蓮宗大本山中山法華経寺（市川市中山）	
(12)	海老川ジョギングロード（船橋市夏見）	
(13)	常盤平さくら通り（松戸市常盤平）	
(14)	戸定が丘歴史公園（松戸市松戸）	
(15)	清水公園（野田市清水）	
(16)	関宿にここ水辺公園（野田市関宿三軒家）	
(17)	あけぼの山公園（柏市布施）	
(18)	手賀の丘公園（柏市片山）	
(19)	大堀川リバーサイドパーク（柏市高田）	
(20)	運河水辺公園（流山市東深井）	
(21)	手賀沼公園・手賀沼遊歩道（我孫子市若松～岡発戸新田）	
(22)	市制記念公園（鎌ヶ谷市初富）	
(23)	貝柄山公園（鎌ヶ谷市初富本町）	
(24)	桜並木（浦安市舞浜2丁目・3丁目）	
	＜印旛地域＞	28
(25)	成田市さくらの山（成田市駒井野）	
(26)	佐倉城址公園（佐倉市城内町）	
(27)	上座総合公園（佐倉市上座）	
(28)	福星寺のしだれ桜（四街道市吉岡）	
(29)	四街道市市街（四街道市内） *千葉県さくらの会推薦	
(30)	根古谷・用草地区の桜並木（八街市根古谷・用草）	
(31)	小林牧場（印西市小林）	
(32)	吉高の大桜（印西市吉高）	
(33)	富里中央公園（富里市七栄）	
(34)	県立房総のむら多目的広場（印旛郡栄町龍角寺）	
	＜香取地域＞	38
(35)	香取神宮（香取市香取）	
(36)	小見川城山公園（香取市小見川）	
(37)	神崎ふれあいプラザ（香取郡神崎町神崎本宿）	
(38)	東庄県民の森（香取郡東庄町小南）	
	＜海匝地域＞	42
(39)	海上八幡宮（銚子市柴崎町）	
(40)	黄門桜（匝瑳市飯高）	
(41)	川口沼親水公園（旭市川口）	
(42)	袋公園（旭市鎌数）	

<山武地域>	45
(43) 八鶴湖 (東金市東金)	
(44) 雄蛇が池 (東金市田中)	
(45) さんぶの森公園 (山武市埴谷)	
(46) 長光寺のしだれ桜 (山武市埴谷) *千葉県さくらの会推薦	
(47) 小中池公園 (山武郡大網白里町小中)	
(48) ふれあい坂田池公園 (山武郡横芝光町坂田池)	
(49) 芝山公園 (山武郡芝山町芝山)	
<長生地域>	52
(50) 茂原公園 (茂原市高師)	
(51) 洞庭湖 (長生郡一宮町一宮)	
(52) 房総カントリークラブ・房総ゴルフ場入口 (長生郡睦沢町妙楽寺) *千葉県さくらの会推薦	
(53) しらこ桜 (長生郡白子町中里)	
(54) 長柄ダム・都市農村交流センター (長生郡長柄町山之郷)	
(55) 笠森観音 (長生郡長南町笠森)	
<夷隅地域>	58
(56) 官軍塚公園から八幡岬公園 (勝浦市川津～浜勝浦)	
(57) 札森さくら街道 (いすみ市札森)	
(58) 万木城址公園 (いすみ市万木)	
(59) 大多喜城周辺 (夷隅郡大多喜町大多喜)	
<安房地域>	62
(60) 館山市城山公園 (館山市館山)	
(61) 那古寺<那古観音> (館山市那古)	
(62) 古泉院 (鴨川市江見東真門)	
(63) 長狭の観音桜 (鴨川市成川)	
(64) 大房岬自然公園 (南房総市富浦町多田良)	
(65) 千葉県酪農のさと (南房総市大井) *千葉県さくらの会推薦	
(66) 佐久間ダム (安房郡鋸南町大崩)	
<君津地域>	69
(67) 太田山公園 (木更津市太田)	
(68) とみおか・さくらロード (木更津市佐野～上根岸)	
(69) 三舟山 (君津市小香)	
(70) 富津市民の森 (富津市豊岡)	
(71) 袖ヶ浦公園 (袖ヶ浦市飯富)	
4 さくらの樹勢回復事例	74
事例1：永治小学校・校庭のソメイヨシノ樹勢回復治療 (印西市) 永野 修 (樹木医)	
事例2：城山公園ソメイヨシノの樹勢回復治療 (香取市) 有田和實 (樹木医)	
事例3：福星寺枝垂れ桜の樹勢回復治療 (四街道市) 伊東伴尾 (樹木医)	
事例4：市西小学校百年桜の樹勢回復治療 (市原市) 川西 正 (樹木医)	
5 千葉県さくらの会について	78

位置図(全県)



紹介ページの解説

1 市町村から推薦されたさくら名所について

県内全市町村にさくら名所の推薦を依頼したところ、ほとんどの市町村から推薦をいただきました。また一部、千葉県さくらの会が推薦した名所を加えました。

掲載した写真は、推薦した市町村から提供いただき、提供部署も掲載しました。一部は、団体、千葉県さくらの会及び撮影者（個人）のものを掲載しました。

2 位置図について

名所に行きつくための位置図を記載しました。公園などは公園の中のさくらの植栽位置が必要と考えましたが、紙面上省略し、インターネット等で得られる資料を参考にさせていただくこととしました。

3 紹介ページの記載項目について

- ・名称：市町村から推薦された名称を記載しました。
- ・住所：さくらの名所の住所を記載しました。
- ・推薦市町村の名称：推薦を受けた名所の市町村名を記載しました。
- ・特色：さくらの名所の特色を記載しました。
- ・樹木医からのアドバイス：さくらの名所について、樹木の専門家である樹木医から健康度や処置についてのアドバイスをいただきました。
- ・交通：電車、バス及び自動車を利用した場合の行き方を記載しました。
- ・その他：I部、駐車場やトイレの有無を記載しました。

4 縮尺について

紹介ページの地図は、名所ごとに縮尺が異なります。駅や道路を目安にして名所までの経路を確認ください。

5 さくらの植栽か所について

千葉県では、千葉県さくらの会設立当初に較べると数多くのさくらの名所が見られるようになりました。特に都市部では、さくら植栽地が憩いの場である場合が多くなっており、多数の名所を見つけることができます。お近くの緑地など自分の好みの場所を見つけていただきたいと思います。

6 その他

- ・ページ数の関係で、推薦するさくら名所は各市町村1～数か所に限定させていただきました。
- ・使用写真の著作権は提供者に帰属します。



(写真提供:木更津市観光協会)

特色

太田山(おおだやま)公園は、JR木更津駅東口の正面から見える丘陵地にある公園で、言い伝えのある日本武尊(やまとたけるのみこと)と弟橘姫(おとたちばなひめ)のブロンズ像が向かい合って立っているきみさらずタワーがあり、木更津市内を一望できます。また、公園内には木更津市郷土博物館金のすずがあり、歴史とソメイヨシノを楽しむことができます。

春には、山頂がさくらの花で薄桃色となり、市内随一の花見の名所となっています。

樹木医からのアドバイス

中心街に近いこともあり、昼間はもちろん夜桜を楽しむ人が多く、根の周りが踏み固められて樹勢が衰退している樹木が見られます。

これから長い間サクラの花を楽しむためには、根元周りを保護することと、倒木・落枝の危険がある樹木は若木への植え替えが必要です。

交通

電車の場合:JR内房線木更津駅東口下車。徒歩約20分。

自動車の場合:館山自動車道「木更津南IC」下車し、木更津市街中心部に入る。

駐車場: 入口付近にあり(68台)。

トイレ: 公園内にあり。周辺にも公衆トイレあり。





特色

富来田地区(旧富来田町)を南北に縦走する小櫃川の周辺は、昔から豊富な水を利用した穀倉地帯が開けていますが、これまで管理が手薄だったので環境美化や景観面で悪影響が出ていました。そこで、堤斜面に桜を植樹することによって農業と自然との調和のとれた地域づくりを推進しています。

ソメイヨシノが200本植栽されており、現在は樹高5m程度のさくらに生育しています。

(写真提供:とみおか・ロマン街道の会)

交通

バスの場合:JR久留里線下郡駅下車。木更津市委託路線バス使用。

自動車の場合:国道409号線から県道33号線に入り、県道145号線を南下する。

駐車場・トイレ:公共施設(公民館、土地改良区事務所、公会堂等)にあり。

樹木医からのアドバイス

周りは農村風景が広がる自然度の高い場所ですが、現地に行くには、農道が狭く駐車場もありません。現状では、座ってサクラを鑑賞する場所も少なく、安全対策の防護柵も無く、案内看板の整備等も進んでいないことから、一般の方々が見学に訪れるためにはいろいろな整備が必要と思われます。



三舟山

君津市小香(しょうこう)

君津市 69



特色

三舟山(みふねやま)は、君津市と富津市にまたがる標高138mの丘陵で、案内所やトイレが完備されていて、千葉県の「癒しの森」に指定されている場所で、軽めのハイキングに最高です。

花の時期は全山さくらの花で覆われ、遠望も良く、散策しながらいろいろな花を楽しみ、また広場で花見するのも最適です。特に、昔から生育している山桜の花や葉色の変化は、他の場所では見られない自然の魅力を感じることが出来ます。

例年、4月上旬には、参加者2000人を数える春のイベント「三舟山・郡ダムお花見ウォーク」が開催されます。

樹木医からのアドバイス

全体的に密植状態にあるので、密度管理が必要です。

(写真提供: 君津市農林振興課)

交通

バスの場合: JR内房線君津駅南口下車。コミュニティバス小糸川循環線(内回り)に乗り、「自動車学校前」バス停で下車し、徒歩約30分。

自動車の場合: 館山自動車道「君津IC」で下車し、県道92号線を君津市街地方面に行き、国道127号線を経由し、県道298号線で富津岬方面。

駐車場: 三舟の里案内駐車場(23台)。





特色

富津市民(ふつつしみん)の森は、戸面原(とずらっぱら)ダムを囲むように湖面に映るさくらの花が楽しめ、秋にはモミジが紅葉して湖面をあざやかな薄紅色に染め、訪れる人を楽しませてくれます。面積は50haあり、広々とした芝生広場、木立の中のアスレチック広場やキャンプ場、パノラマ広場では東京湾越しに富士山を見ることが出来ます。森の中で野鳥を観察したり昆虫採集など、自然にふれあう楽しみが多くあります。

樹木医からのアドバイス

サクラは、根元周りの踏み固めによる樹勢衰退、てんぐ巣病の発生が見られます。病害虫の防除や根元周りの保護も大切です。

(写真提供: 富津市農林水産課)

交通

バスの場合: JR内房線上総湊駅下車。「戸面原(とずらっぱら)ダム」行きバスに乗り、「戸面原ダム」バス停下車、徒歩5分。

自動車の場合: 館山自動車道「富津中央IC」で下車し、国道127号線、国道465号線経由、県道88号線で約25分。

駐車場: あり(20台)。

トイレ: 施設内にあり。





特色

袖ヶ浦市の田園地帯に位置する総合公園。アスレチック遊具や親水施設が充実する他、桜のほかにも菖蒲やアジサイ、菊など四季折々の花を楽しむことができます。

公園内には大きな池があり、冬の間は越冬する渡り鳥でにぎわいます。この池をぐるりと囲むようにさくらが植えられ、さくらが開花した時の景観は見事です。さくらはソメイヨシノやサトザクラが池の周囲のほかにあちこち植えられ、約1000本あります。例年4月上旬にサクラ祭りが開催され、多くの人々で賑わいます。

樹木医からのアドバイス

池を囲む大きなサクラなど、公園内では大きなサクラを数多く見かけ、一見健康に生育しているように見えます。サクラを問わず、多くの種類の樹木で不適切な位置で剪定された切り残し枝が見受けられます。切り残し枝からは腐朽が進み、枝から幹へ腐朽が進むと倒木の危険が高まり、木そのものが衰弱する原因にもなります。特に、サクラは腐朽に弱い樹木なので、剪定には注意を払う必要があります。

公園内の見事なサクラの景観は、市の観光資源とも言えます。サクラの末永い健やかな生育のためにも、適切な剪定が望まれます。

(写真提供:袖ヶ浦市環境管理課)

交通

バスの場合:JR袖ヶ浦駅で下車。日東バス「平川行政センター行き」又は「のぞみ野行き」に乗って約15分、「袖ヶ浦公園」下車。

自動車の場合:館山道「姉崎袖ヶ浦IC」で下車。県道24号線を久留里(くるり)方面に進み、県道143号線に入る。または、国道16号線の神納(かんのう)交差点を広域農道に入り、その後県道146号線を飯富(いいとみ)方向に進み、飯富交差点から県

駐車場:入口付近にあり。

トイレ:公園内にあり。



千葉県さくらの会について

1 設立趣意書

さくらは、古来から日本を象徴する最も代表的な花木であり、観賞、愛育の歴史は我が国文化の発展とともに日本人の心として歩んでまいりました。自然の山野をはじめ、街々の春を飾るさくらに対する敬愛の情は、歌や文学に数多く託され、その時代時代における日本人の心情を現わしており、まさに国花としての品格を備えた名花といえます。

しかしながら、最近とみにさくらが衰退しこのまま放置すれば、やがて郷土千葉からさくらの名所が見られなくなるものと憂慮されております。この原因は、急激な社会構造の変革がもたらした環境悪化によるものとされておりますが、一つの大きな原因は、さくらに対する愛着心のうすれによる保護育成の途を怠ってきたことも一因と思われれます。

今回さくらに愛情をもつ、私達有志が相図った結果、下記により「千葉県さくらの会」を設立して、古来から伝えられているさくらの正しい品種の保存普及をはかり、県土の美化はもちろん、県民に広くさくらの良さを呼びかけ、快適な郷土づくりに寄与することといたしました。何とぞ、この趣旨に御賛同のうえ、本会会員として御加入くださいますようお願いいたします。

千葉県さくらの会長 千葉県知事 川上紀一

2 設立総会

千葉県さくらの会の設立総会は昭和51年11月6日、千葉市千葉信用金庫大会議室において、昭和51年度郷土緑化秋季大会終了後同会場で開催された。総会は発起人代表として沼田県副知事が挨拶した後、古川県農林部長が設立経過報告をされ、議事に入った。会則、会費の額決定、昭和51年度及び52年度の事業計画ならびに収支予算、役員を選任、会員の募集について討議され、諸議案が可決されて総会を終了し、会が設立された。

(愛葉情報 No.463<1976年>より)

3 会員 *平成23年3月31日現在

- ・県、市町村：千葉県、49市町村
- ・団体、個人：(財)千葉県観光公社、(社)千葉県観光協会、東金市観光協会、(社)市原市観光協会を含む37団体、そして会の趣旨に賛同する個人(106名)

4 活動

- (1) さくら優良品種の植樹奨励事業：さくらの名所をつくるため、会員(市町村、団体、個人)に優良苗木を無償配布する。
- (2) さくら啓発普及事業：優良品種を広めるため、優良苗木を有償斡旋する。
- (3) 視察研修事業：さくらの品種や名所づくりについて研修を行う。
- (4) さくらに関する情報の収集、提供：さくらに関する情報を収集し、会員に提供する。

5 実施した主な活動

- ・千葉県さくらの名所20選(昭和57年選定)
- ・冊子「千葉県さくらの名所ガイド」(平成2年11月製作)
- ・パンフレット「さくらの栽培と管理」(平成9年2月製作)
- ・パンフレット「さくらてんぐ巣病—その原因と治療—」(平成18年3月製作)
- ・さくら技術講習会(平成23年2月開催)

■ 編 集

伊藤 道男
飯田 英徳
石野 純江
石谷 栄次
在原 真弓美

■ さくらの名所アドバイスと樹勢回復事例

NPO 法人 樹の生命を守る会

有田 和實（理事長 樹木医）

石橋 亨（樹木医）	佐々木 潔州（樹木医）
伊東 伴尾（樹木医）	諏訪原 幸広（樹木医）
大木 一男（樹木医）	関 隆夫（樹木医）
大場 みちる（樹木医）	高野 光利（樹木医）
柏崎 智和（樹木医）	富塚 武邦（樹木医）
神尾 健二（樹木医）	中井 義昭（樹木医）
川西 正（樹木医）	永野 修（樹木医）
北田 征二（樹木医）	中村 元英（樹木医）
小池 英憲（樹木医）	真嶋 好博（樹木医）
木暮 亘男（樹木医）	松原 功（樹木医）
齊藤 陽子（樹木医）	渡邊 昭夫（樹木医）

市町村が薦めるさくらの名所 （非売品）
そして樹木医からのアドバイスとさくらの樹勢回復事例

発行日 平成24年3月

発行者 千葉県さくらの会

連絡先 〒299-0265
千葉県袖ヶ浦市長浦拓2号580-148
千葉県緑化推進委員会内
TEL 0438-60-1521 FAX 0438-60-1522

印刷 〒292-0053
千葉県木更津市永井作363
協和電子印刷（株）
TEL 0438-23-2590 FAX 0438-23-2589

この冊子は、平成23年度緑と水の森林ファンド公募事業の助成を受けたものです。